

## 【NEWS RELEASE】

2021年3月1日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
SMBCクラウドサイン株式会社  
三井倉庫ホールディングス株式会社  
三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社

SMBCクラウドサイン株式会社と三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社が協働  
「紙と電子の契約書一元管理」を推進

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：太田 純）の子会社であるSMBCクラウドサイン株式会社（代表取締役社長：三嶋 英城、以下「SMBCCS」）は、三井倉庫ホールディングス株式会社（代表取締役社長：古賀 博文）の子会社である三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社（代表取締役社長：和田 泰彦、以下「MBP」）と、このたび「紙と電子の契約書一元管理」を目的とした協働を開始いたします。

## ○協働の背景

新型コロナウイルスの感染症対策として在宅勤務やリモートワークを実現するため、電子契約の利活用が急速に進んでいます。電子契約を活用することで押印のための出社を抑制し、業務効率化が実現できます。

一方で、電子契約普及の過渡期においては、取引先から紙での契約締結を依頼されることもあり、暫くは紙と電子、両契約書の併存が続くことが想定され、これらを効率的に一元管理するニーズが高まっております。

## ○協働の内容

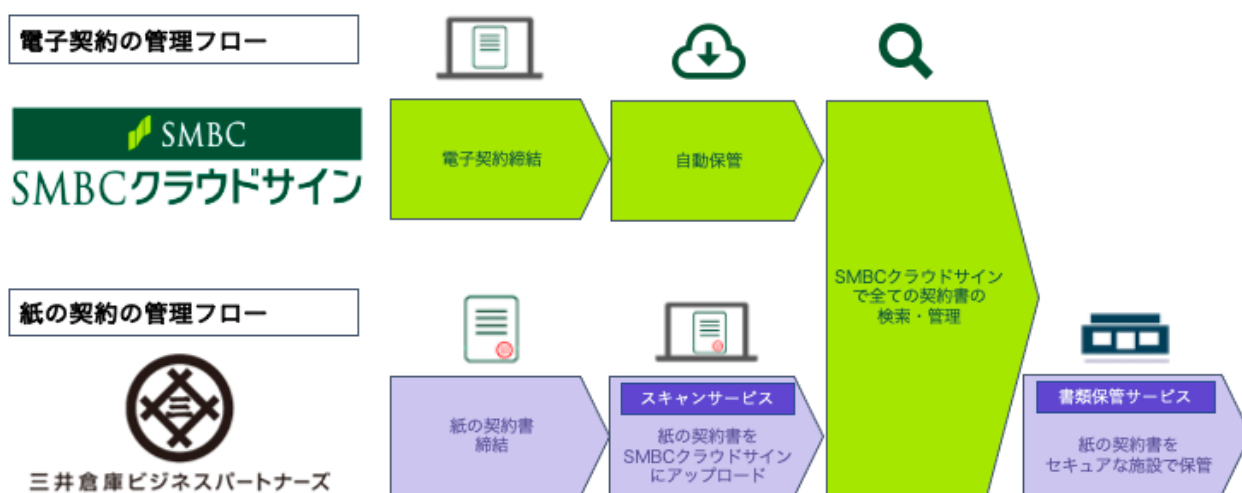
SMBCCSとMBPがサービス連携することで、お客様は紙の契約書をスキャンにより電子化し、「SMBCクラウドサイン」にて締結した電子契約と合わせクラウド上で一元的に管理することが可能になります。また、原本となる紙の契約書は倉庫に保管することで、オフィススペースの有効活用に繋がります。

両社が提供するサービス詳細は以下の通りとなります。

SMBCCSの提供する「SMBCクラウドサイン」は、「紙と印鑑」を「クラウド」に置き換え、契約作業をWebで完結可能なクラウド型電子契約サービスです。全てがクラウド上で完結するため、契約締結のスピード化とコスト削減を実現します。

MBP の提供する「スキャンサービス」では、MBP のイメージングやデータ入力等を実施する専門チームが、書類保管専用施設であるレコードセンターに常駐してスキャン対応いたします。大切な情報を施設外に持ち出しすることなく、安全にデジタル化処理を行い、電子契約と共に管理をすることが可能です。また、「書類保管サービス」では、重要書類や機密文書の取り扱い実績が多数あるハイセキュアな専用施設でお預かりし、デジタル化が完了した後の書類はそのままレコードセンターで保管又は廃棄が可能となります。文書箱単位・契約書 1 件単位などお客様のニーズに合わせた形態で管理いたします。全国複数拠点对応・大量保管対応も可能です。

<サービスイメージ>



SMBCCS と MBP は、電子契約普及の過渡期に発生する、紙と電子の契約書併存における管理課題を解決する事で、日本国内における契約業務のデジタル化を一層加速・推進いたします。

【SMBC クラウドサイン株式会社 概要】



所在地 : 東京都港区六本木 4-2-14  
設立 : 2019年10月1日  
事業内容 : 契約プロセスのデジタル化を目的とした商品企画・開発・販売  
株主 : 株式会社三井住友フィナンシャルグループ (51%)  
弁護士ドットコム株式会社 (49%)  
ホームページ : <https://www.smbc-cloudsign.co.jp/>

【三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社 概要】



三井倉庫  
ビジネスパートナーズ

所在地 : 東京都港区海岸 3-22-23  
設立 : 2001年10月1日  
事業内容 : ビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) 事業、コンタクトセンター、  
バックオフィス、ロジスティクス、アーカイビング 等  
株主 : 三井倉庫株式会社 (100%)  
ホームページ : <https://www.mbp-co.net/>

○本件に関するお問い合わせ先

SMBC クラウドサイン株式会社 営業推進部 e-mail : [sales@smbc-cloudsign.co.jp](mailto:sales@smbc-cloudsign.co.jp)